

香取健康福祉センター (香取保健所)

第 29 号

健康らいふ

平成23年 (2011年)
7 月 発行

編集・発行/千葉県香取健康福祉センター 健康福祉センター管内 (香取郡市 1 市 3 町) (平成23年 6 月 1 日現在)
〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2 1 2 7 人 口 119,532 人 世帯数 39,141 世帯
☎ 0478-52-9161 FAX 0478-54-5407
ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/kf-katori/index.html>

腸管出血性大腸菌食中毒による 死亡事故が発生しました！

焼肉店での食事を原因とする腸管出血性大腸菌O111食中毒が富山・福井県等で発生しました。この事件だけではなく、最近、肉の生食による食中毒が多く発生しています。

生の肉は、**腸管出血性大腸菌**や**カンピロバクター**といった細菌に汚染されていることがあります。

カンピロバクターは、細菌性食中毒の中で最も発生件数が多く、**腸管出血性大腸菌**は、感染すると重症化することがあります。

- ！ 幼児や高齢者の方は、**生肉・生レバー・肉のたたき**などを食べないようにしましょう。
 - ！ 調理の際には、中心部まで十分に (**75℃ 1分**) 加熱しましょう。
 - ！ 焼肉をする場合は、箸を生肉用と焼きあがった肉用とで分けて使いましょう。
 - ！ 生肉の調理をした後は、調理器具及び手指をよく洗浄しましょう。
- また、調理器具は熱湯などで消毒しましょう。

食肉の加熱は確実に！



<問い合わせ先：健康生活支援課>

ペットの飼い主に守ってほしいこと

◆ 動物の習性等を正しく理解し、最後まで責任を持って飼うこと

動物は、それぞれの種類に応じた生態、習性、生理をもつ、人とは違う生き物です。飼い始める前から正しい飼い方などの知識をもち、飼い始めたら、動物の種類に応じた適切な飼い方をして健康・安全に気を配り、最後まで責任を持って飼いましょう。



◆ 危害や迷惑の発生を防止すること

糞尿や毛、羽毛などで近隣の生活環境を汚さないようにしましょう。
また、動物の種類に応じてしつけや訓練をして、人に危害を加えたり、鳴き声などで近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう。

◆ むやみに繁殖させないこと

動物をおやみに繁殖させて数が増えると、一匹一匹を適正に飼えなくなることがあります。
動物にかけられる手間、時間、空間には限りがあります。きちんと管理できる数を超えることのないようにしましょう。また、毎年何万頭もの子犬や子ねこが殺処分されています。
生まれる全ての命に責任がもてないのであれば、不妊去勢手術などの繁殖制限措置を行いましょう。

<問い合わせ先：健康生活支援課>



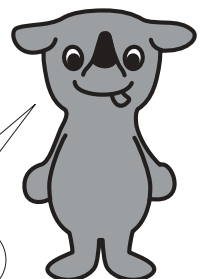
このステッカーが目印です。

「健康ちば協力店」とは、

飲食店等において主なメニューの栄養成分表示（エネルギー・脂質・塩分）、健康・栄養情報の提供、ヘルシーオーダー（主食の量の調整や包丁目を入れて食べやすい工夫をする等）への対応や終日全面禁煙を実施することなどを通して、皆様の健康づくりを応援するお店です。

（登録店舗によって取り組み内容は異なります。）

健康ちば協力店をぜひご利用ください。



飲食店の皆様へ

健康ちば協力店の登録要件が変わりました

登録方法については、保健所にご相談ください。<問合せ先：地域保健福祉課>



献血への御協力をお願い

輸血が必要な人の命を救うことができるのは、皆さん一人一人の献血への御協力です。少子化や高齢化が進み、献血協力者が減少している中で、夏に向かって、このままでは輸血用の血液が足りず、患者の命を救うことができない状況となることが懸念されています。ぜひ、もっと身近に献血を考えてみてください。よろしくお願いします。



献血の採血基準が変わりました!!

現在の採血基準（平成23年3月31日まで）

献血の種類 項目	全血献血		成分献血	
	200ml献血	400ml献血	血漿	血小板
1回採血量	200ml	400ml	300ml～600ml(体重別)	400ml以下
年齢	16歳～69歳(注)	18～69歳(注)	18歳～69歳(注)	18歳～54歳
体重	男性 45kg以上 女性 40kg以上	男女とも 50kg以上	男性 45kg以上 女性 40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上			
血液比重等	血液比重1.052以上 又は血色素量 12g/dl以上	血液比重1.053以上 又は血色素量 12.5g/dl以上	血液比重1.052以上 又は血色素量 12g/dl以上 (赤血球指数が標準域にある 女性は11.5g/dl以上)	血液比重1.052以上 又は血色素量 12g/dl以上
血小板数	—	—	—	15万/μl以上 60万/μl以下
年間採血回数	男性 6回以内 女性 4回以内	男性 3回以内 女性 2回以内	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	
年間総採血量	200ml献血と400ml献血を合わせて 男性1,200ml以内 女性 800ml以内		—	—

変更（青字箇所）

新しい採血基準（平成23年4月1日から）

献血の種類 項目	全血献血		成分献血	
	200ml献血	400ml献血	血漿	血小板
1回採血量	200ml	400ml	300ml～600ml(体重別)	400ml以下
年齢	16歳～69歳(注)	男性17歳～69歳 女性18歳～69歳 (注)	18歳～69歳(注)	男性18歳～69歳 女性18歳～54歳 (注)
体重	男性 45kg以上 女性 40kg以上	男女とも 50kg以上	男性 45kg以上 女性 40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上			
血液比重等	血色素量 男性12.5g/dl以上 女性12g/dl以上	血色素量 男性13g/dl以上 女性12.5g/dl以上	血色素量 12g/dl以上 (赤血球指数が標準域にある 女性は11.5g/dl以上)	血色素量 12g/dl以上
血小板数	—	—	—	15万/μl以上 60万/μl以下
年間採血回数	男性 6回以内 女性 4回以内	男性 3回以内 女性 2回以内	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	
年間総採血量	200ml献血と400ml献血を合わせて 男性1,200ml以内 女性 800ml以内		—	—

(注) 65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までに献血の経験がある方に限られます。

<問い合わせ先：総務企画課>

健康相談・検査等のご案内

(平成23年4月1日現在)

区 分	実 施 日	受付時間・方法	問い合わせ先
未熟児等健康相談	偶数月(第3金曜日)	(予約制) 午後1:15~1:45	地域保健福祉課
女性のための健康相談	電話による相談 (月曜日~金曜日)	午前9:00~午後5:00	
	来所による相談 偶数月:第4火曜日(午前) 奇数月:第4木曜日(午後) (ただし、8月は第5火曜日、9月は第5木曜日、12月は第3火曜日に実施します。)	(予約制) 午前10:00~12:00 午後1:30~3:30	
精神保健福祉相談	月2~3回	(予約制) 午後1:30~3:00	
精神障害者社会復帰相談 (デイケアクラブ)	月1~2回	(登録制)	
家族教室	年3回	(事前申込) 午後1:30~午後3:30	
家庭児童相談	月曜日~金曜日	午前9:00~午後5:00	
配偶者等からの暴力に関する相談(DV相談)	電話による相談 (月曜日~金曜日)	午前9:00~午後5:00	
	来所による相談 (毎週水曜日)	(予約制) 0478(52)9310	
エイズ・肝炎検査	毎月第2・第4月曜日	(予約制) 午後1:00~午後2:00	
腸内細菌検査	毎週月曜日 (ただし、月曜日の翌日・翌々日が祝日の場合は、受付しない場合があります。)	午前9:00~午前10:30	検 査 課

〈案内図〉

3月11日(金)の東日本大震災で被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。

一日も早く復旧、復興されますよう、心からお祈り申し上げます。

